

## ニュースレター

報道関係各位

株式会社阪急交通社

**秋休みが定着？ シルバーウィークは国内旅行熱アップ**  
**昨年対比 120%（参加人数比）と好調**  
**飛び石連休でも「九州ふっこう割」が牽引**  
 対象出発期間：2016年9月16日（金）～9月24日（土）

阪急交通社では、シルバーウィーク（SWと記載）の国内旅行予約状況を昨年同時期と比較したところ、今年は飛び石連休であるにもかかわらず、8月29日現在、**参加人数が120%**と大きく伸びており、昨年の大型連休の影響もあって、一年のうちでも季節に恵まれたSWを活用して秋休みを取得する人が増えている傾向にあります。なかでも、熊本地震で一時は落ち込んだ九州方面への旅行が、全体を5%以上押し上げており、「九州ふっこう割」を利用した魅力ある九州旅行がお客様の支持を得られた結果と考えます。

### 【SW人気方面】予約人数が多い順位



▲熊本城（震災後）

順位	国内旅行方面
1	九州（144%）
2	関東（108%）
3	近畿（111%）
4	北海道（118%）
5	北陸・甲信越（104%）

（カッコ内は、昨年同時期比較）



▲濃溝の滝

出発人数が多い日は、1位：22日（木・祝）、2位：19日（月・祝）、3位：24日（土）で、日数は、日帰り～3日間が主体となっています。

方面別では、「九州ふっこう割」の旅は後述2ページのとおり様々なツアーが人気です。2位の関東は、今話題となっている「濃溝の滝（千葉県君津市笹）」といった“隠れた秘境・絶景を再発見”する旅が好調です。4位の北海道は、新幹線開通により、船・航空機・列車など様々なアクセスを利用することで新たな魅力が加わった北海道周遊の旅が人気です。2年目の北陸新幹線利用も堅調に推移しています。四国方面は、今回ランクインしていませんが、伸び率では、148%で1位となっており、お遍路逆打ち効果によるものです。

なお、「九州ふっこう割」2期（10月～12月）のツアーは、9月9日（金）から順次発売を開始します。

阪急交通社はこれからも、「価値ある旅の提案」というかたちで、お客様の余暇の時間がより充実したものとなるようお手伝いしてまいります。

## 九州ふっこう割 I 期（7月～9月出発）人気ツアー

九州各地発の日帰りツアーから、全国発の添乗員付ツアーやフリープランなど約200コースを販売



九州応援ツアー：<http://www.hankyu-travel.com/kyushu/fukkou/?9582>

### コース一例

- コース名：東京発「決定版九州 別府・湯布院・高千穂峡3日間」（コース番号：74883）  
助成金：10,000円  
旅行代金：29,900円～43,900円  
宿泊地：1泊目＜大分県＞別府温泉、2泊目＜熊本県＞阿蘇温泉郷  
※歴史の宝庫・国東半島めぐり、湯布院、高千穂峡、柳川などみどころ満載です。
- コース名：熊本発「S L人吉号と日本三大急流くま川下り 人吉満喫 日帰り」  
助成金：6,000円（コース番号：7142F）  
旅行代金：5,990円  
※人気観光列車！S L人吉号乗車、くま川下り乗船などたっぷり人吉を堪能いただけます。
- コース名：名古屋発「大分グルメを楽しむ！名湯・別府温泉に泊まる九州応援祭2日間」  
助成金：15,000円（コース番号：3J316F）  
旅行代金：25,000円～30,000円  
宿泊地：＜大分県＞別府温泉  
※関あじ、豊後牛など大分グルメと、観光は門司港・湯布院・高千穂峡・熊本城をめぐります。
- コース名：大阪発「南九州第1位と第2位の名湯に泊まる 指宿・霧島大応援祭3日間」  
助成金：10,000円（コース番号：43228）  
旅行代金：29,980円～49,980円  
宿泊地：1泊目＜鹿児島県＞霧島温泉、2泊目＜鹿児島県＞指宿温泉  
※名湯に宿泊し、霧島・知覧・指宿など南九州の代表的な観光地をぐるり周遊します。
- コース名：福岡発「関あじを食すくじゅう花公園と湯布院を巡る大分満喫の旅日帰り」  
助成金：3,000円（コース番号：70025）  
旅行代金：3,990円  
※大分のブランド魚関あじに舌鼓、一面に広がる花絨毯と人気の温泉街ゆふいんを散策。

※旅行代金は、すべて大人おひとり様2名～4名1室利用  
※旅行代金には助成金が適用されております。

配布先：国土交通記者会、大阪商工記者会、福岡経済記者クラブ、熊本経済記者クラブ、広島経済記者クラブ

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞ 株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724